クリナップ株式会社



ここ数年、新型コロナウィルス感染症の影響が長く続いておりましたが、やっと以前の環境に戻りつつあると感じております。しかし、依然として原材料や資材の価格高騰が継続しており、多くの企業が値上げに踏み切らざるをえない状況となっているかと思います。

新年明けましておめでとうございます。

このような中、弊社は2021年5月に「2021中代表取締役社長執行役員 期経営計画」を発表し、その中で、10年後のビ**竹内 宏氏** ジョンとして「人と暮らしの未来を拓く」を掲げました。そして、現在作成中の新中計におい

てもこのビジョンは継承していく予定でございます。

弊社が社会から必要とされ、選ばれ続ける企業となるために、この 長期ビジョンの実現に向けて全社一丸となって取り組んでいきます。

住宅設備機器業界市場はまだ先行き不透明な状況が続くようではございますが、お客様目線で、お客様に望まれる商品やサービスを提供し続けることで経営は継続していくものであると私は思っております。クリナップは、「変えなければならないもの、変えてはいけないもの」をしっかりと見極めた上で、変化することを恐れずに、本年もチャレンジしてまいりますので、どうぞご期待ください。

クリナップ(株) 創業75周年

2024年、弊社は創業75周年をむかえます。

このメモリアルイヤーに「キッチンメーカーナンバーワン」を目指して邁進し続けると同時に、「水まわり」はもっと自由にリビングに近づくべき、というコンセプトで、20年、もしくはもっと先も見つめながら、新しい浴室と洗面室の在り方に踏み込んだ「リビングバスルーム」という新しい価値を提供いたします。

暮らすこと、家族でいることを楽しくするために、浴室と洗面室の可能性にも目を向け、クリナップの進化は加速いたします。バスでは2ブランド「セレヴィア」と「ラクヴィア」、そして洗面化粧台で2ブランド「エルヴィータ」と「ラクトワ」を2024年2月に同時発売いたします。1月末には全国102カ所のショールーム展示工事も完了いたしますので、是非、お近くのショールームで実物をご覧ください。

また、最上位システムキッチン「セントロ」、弊社の主力システムキッチンの「ステディア」ならびに「ラクエラ」。そして、イタリア高級ブランドのバルクッチーネ社とのコラボ商品である「ValcucineJP」などにつきましても、何とぞ本年も変わらぬご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



ケイミュー株式会社



代表取締役社長 木村 均氏

明けましておめでとうございます。

昨年は資材・エネルギー価格の高騰が少し落ち着きを見せたものの、急激な円安に歯止めがかからず、製造業にとっては依然として厳しい一年となりました。また、国内住宅市場においても、これまで不調であった「持家」に加え、比較的好調であった「分譲」も苦戦を強いられ、低迷が続いています。

このように、取り巻く市場環境は極めて不透明ではありますが、弊社は2024年も「社会の課題に対し、新たな価値を提供することでその解

決に取り組む」というこれまでの姿勢を継続し、建物の長寿命化、住まう方の安全・安心、職人不足、地球温暖化ガス削減といった様々な課題へ対応してまいります。

弊社は昨年12月に設立20周年を迎え、経営理念を刷新し、新しいタグライン「未来を、いま、選ぼう」を制定しました。このタグラインには、将来お客様に「ケイミューを選んで良かった」と満足してもらえること、そして、弊社社員が主体的に考え選択し、自ら未来を切り拓く人材になって欲しいという二つの想いを込めています。このタグラインの下、新たな価値の創出を通じた社会貢献の実現によって、全てのステークホルダーに愛される企業を目指してまいります。

"Connect2033"の実現を目指して

2024年度は次期中期 3 $_{7}$ 年計画の初年度にあたります。中期計画策定にあたっては、まず10年後のありたい姿を描き、そこからのバックキャスト思考で計画を策定しました。ありたい姿を端的に表すビジョンメッセージを「暮らしへ社会へ、そして未来へとつなげるNEW VALUE CREATION」と定め、そこから"Connect2033"と名付けました。

"Connect2033"では「先進的でサステナブルな企業」「レジリエントな基盤の構築」「更なる成長の実現」の三つの軸で事業活動を展開します。持続可能な企業であるために、環境価値の高い商品・サービスを提供すると同時に、経済価値も両立させるCSV経営を成し遂げていきます。また、いかなる環境変化の中でも革新を続け、存続していくためにBCP対策や人的資本経営を実践していきます。これらの取り組みを通じて構築した企業基盤を礎に、更なる成長を実現させたいと考えています。新築住宅市場だけでなく、非住宅・リフォーム・海外などの新市場開拓はもとより、外装材の単品販売にとどまることなく、隣接領域やシステム化などの新たな価値を創出してまいります。30周年に向け新たなスタートを切るケイミューにどうぞご期待ください。

